

## 1. 基本方針

当社は、「環境に優しい貨物鉄道輸送」へのモーダルシフトの受け皿として、また環境に配慮した安全安心な物流サービスを提供する貨物鉄道として、京葉臨海工業地帯を中心とした千葉県内で生産・消費される物資輸送を担い、地域社会に貢献します。

## 2. 取組み

【 】内は 2030 年までの数値目標

### (1) グリーン社会の実現と物流生産性の向上

環境の側面

貨物鉄道の優れた環境特性を活かし、環境に配慮した事業運営を進め、2050年カーボンニュートラルをはじめとするグリーン社会の実現に貢献するとともに、鉄道を基軸とした総合物流サービスを提供します。

#### ① モーダルシフトの推進

CO<sub>2</sub>排出量がトラックの約13分の1である貨物鉄道輸送の環境特性をお客様に理解していただくとともに、労働力不足にも対応した、鉄道輸送へのモーダルシフトを進めます。

#### ② 環境配慮型機関車の導入

現在使用しているディーゼル機関車に替え、DD200形式電気式ディーゼル機関車など環境負荷の少ない機関車を導入します。【1台】

#### ③ フォークリフトの省エネ化

第4次排出ガス対応車（2014年度基準）への置換えを進めます。【3台】

#### ④ 駅・倉庫等の照明の省エネ化

千葉貨物駅、京葉久保田駅、千葉倉庫営業所構内等の照明設備をLEDなどの環境負荷低減型照明への転換を進めます。【環境負荷低減型照明100%】

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  
8 働きがいも経済成長も  
9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
12 つくる責任つかう責任、  
13 気候変動に具体的な対策を

### (2) 安全・安心な物流サービスの提供

経済の側面

安全は鉄道事業の存立基盤であり、安全を前提とした安定輸送サービスを提供し、京葉臨海工業地帯等の貨物輸送を支えます。

#### ① 安全の確保

「基本動作を愚直に実行」し、「過去の経験を生かした安全行動」を徹底するとともに、教育・訓練等社員教育に取り組み、安全管理体制の更なる向上を図ります。

【鉄道運転及び傷害に係る重大事故ゼロ】

【人命にかかわる事故・事象につながる恐れのあるリスクの撲滅】

② 安全・安心な車両・設備の提供

計画的かつ定期的な車両・設備の点検・補修、設備投資計画に基づく老朽設備・車両の取替を適正に実施します。

【輸送に影響を与える車両・設備故障発生件数ゼロ】



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを、

13 気候変動に具体的な対策を

(3) 地域の活性化と社員の働きがいの実現

社会の側面

お客様のニーズを的確に捉え、京葉臨海工業地帯等の貨物輸送を支えるとともに、社員の能力育成等に取り組み、良質で安定的な雇用機会を確保することにより、地域社会に貢献します。また、社員が安心して働けるよう休暇制度の充実と適正な運用を図り、ワークライフバランスを実現します。

① 地域の活性化

京葉臨海工業地帯等のお客様のニーズを反映したダイヤを作成し、地域の貨物輸送を支えていきます。

② 雇用の創出

鉄道事業に必要な多様な知識・技能の習得・向上など社員の育成を推進し、良質で安定的な雇用機会を確保して、地域の雇用を創出します。

【毎年概ね5人以上】

③ 働きやすさの充実

社員の年次有給休暇、育児や介護に係る休暇・休職の取得等を促進し、仕事と家庭の両立を支援します。

【年次有給休暇の取得率7割以上】



8 働きがいも経済成長も

10 人や国の不平等をなくそう、

11 住み続けられるまちづくりを

# ちばSDGsパートナー登録証



チーバくん

## 京葉臨海鉄道株式会社 様

ちばSDGsパートナーとして登録し、ここに証します。

登録番号: 215

登録期間: 令和4年2月18日～令和7年2月17日

令和4年2月18日



千葉県知事 熊谷 俊人

